

## 第34回大会プログラム

5月9日(土)

編集委員会 9:00～9:45 (交流サロン)

受付 9:30～ (エントランスホール)

自由報告1 10:00～12:00

自由報告部会1-1 司会 町村敬志(一橋大学) (中会議室)

三浦倫平(東京大学・院)「都市型公共事業をめぐる住民運動の展開——世田谷区・下北沢地域の連続立体交差事業を事例として」

宝田惇史(東京大学・院)「行政の『公共性』回復をめざす住民運動——島原鉄道南線存続運動を事例として」

佐藤彰彦(一橋大学・院)「エンパワーメントと住民の意識・行動の変化に関する考察」

角一典(北海道教育大学)・西城戸誠(法政大学)「生活クラブの組織構造の変化に関する試論——生活クラブ生協北海道の事例を手がかりに」

学会賞選考委員会、選考委員・推薦委員の合同会議 12:00～12:50 (大会議室)

理事会 12:00～12:50 (小会議室)

自由報告2 13:00～15:00

自由報告部会2-1 司会 市川虎彦(松山大学) (大会議室)

森久聡(東洋大学)「断片化する年齢階梯制社会の行方——広島県福山市・鞆の浦地区を事例に」

水野桂子(東京女子大学・院)「富士市における男女共同参画の取り組み——その現代的意味をめぐって」

藤本穰彦(島根県中山間地域研究センター)・雨森聡(同志社大学大学院)「地域を支える若者の市民参加——島根県浜田市と島根県立大学生を事例に」

天野景太(静岡英和学院大学)「大学教育における地域社会調査実習の展開と特色——教養教育としての地域社会調査の実践化にむけて」

自由報告部会2-2 司会 浦野正樹(早稲田大学) (中会議室)

高倉弘士(立命館大学・院)「産業廃棄物処理施設に関する住民運動からみる運動の展開過程——三重県伊賀市の事例」

定池祐季(北海道大学・院)「噴火『常習地』における防災教育と災害文化——有珠山周辺地域を事例として」

田中重好(名古屋大学)・高橋誠(名古屋大学)「スマトラ地震津波からの復興過程と課題」

浜本篤史(名古屋市立大学)「『水源地活性化』をめぐる現状と課題——プロジェクト研究としてのアプローチ」

自由報告3 15:10~17:40

自由報告部会3-1 司会 小内透(北海道大学)

(大会議室)

栃澤健史(大阪大学・院)「社会移動にみる地域格差——若年不安定就労層と居住地の計量分析から」

山本薫子(首都大学東京)「都市下層地域の社会構造変容と新たな『まちづくり』の展開——横浜・寿町の事例から」

中西典子(愛媛大学)・清水洋行(東京学芸大学)・玉野和志(首都大学東京)「ロンドン貧困地区におけるパートナーシップ政策とサードセクター組織(1)——地域戦略パートナーシップを事例に」

清水洋行(東京学芸大学)・中西典子(愛媛大学)・玉野和志(首都大学東京)「ロンドン貧困地区におけるパートナーシップ政策とサードセクター組織(2)——『社会的企業論』再考」

石沢真貴(秋田大学)「東北地域における限界集落と高齢者の生活問題——秋田県秋田市(旧鷹巣町)を事例に」

自由報告部会3-2 司会 河野健男(同志社女子大学)

(中会議室)

小泉元宏(東京芸術大学)「地域社会と『音楽祭』の関係性をめぐる考察——『サイトウ・キネン・フェスティバル』(松本市)を例として」

菱山宏輔(東北大学)「町名を保持することの地域社会への影響——仙台市A町を事例に」

長澤壮平(南山宗教文化研究所)「地域文化における伝統的ネットワーク——庄内地方黒川能および王祇祭を事例として」

高橋英博(宮城学院女子大学)「地域生活圏における共同の論理とその変容」

尾中文哉(日本女子大学)「ネットワークとしてのタイ農村村民組織——北タイ・ナーン県H村の事例による『住民組織』論の再検討」

総会 17:45~

(大会議室)

懇親会 19:00~

(ピーチユニオン(南福利施設)4階レストラン)

5月10日(日)

受付 9:30~

(エントランスホール)

自由報告4 10:00~12:30

自由報告部会4-1 《地域セッション》 司会 中澤秀雄(中央大学)

(大会議室)

西村雄郎(広島大学)「瀬戸内海沿岸地域の地域構造変動と市町村合併——広島県呉市を中心として」

佐々木さつき(広島大学・院)「未就園の子どもをかかえた女性のライフコース選択——呉市の場合」

佐藤洋子(広島大学・院)「呉市で暮らす既婚女性の労働生活——ヘルパーとして働く女性の生活を中心に」

霧理恵子(吉備国際大学)「文化活動中心のまちづくり——岡山県高梁市備中町平川地区の事例から」

武田尚子(武蔵大学)「女性たちが作り出す社会的空間——瀬戸内海離島の社会的基盤」

自由報告部会 4-2 司会 渡戸一郎

(中会議室)

木田勇輔 (名古屋大学・院) 「地域社会における権力の生成と地方自治体の政策展開——岐阜県可児市におけるローカルレジームの部分的再編と国際化政策の転換」

姫野宏輔 (東京大学・院) 「地方議会の役割——福島県矢祭町『議員報酬日当制』の事例から」

新藤慶 (新見公立短期大学) 「市町村合併をめぐる住民の意志と関わり——群馬県富士見村・旧榛名町の事例を通して」

西城戸誠 (法政大学)・山本英弘 (筑波大学) 「グローバルイベントによる地域社会への影響とローカル・ガバナンス——北海道洞爺湖サミットを事例にして」

シンポジウム関係者打ち合わせ 12:30~13:30

(ゲストルーム)

公開シンポジウム 13:30~16:30

(多目的ホール)

タイトル 瀬戸内から見た地域「再生」の現実

<岡山大学大学院社会文化科学研究科岡山大学創立 60 周年記念事業>

司会 玉野和志 (首都大学東京)、 矢部拓也 (徳島大学)

基調報告

北川フラム (女子美術大学、瀬戸内国際芸術祭 2010 総合ディレクター) 「文化・芸術による地域づくり——越後妻有アートトリエンナーレと瀬戸内国際芸術祭をめぐる」

室井研二 (香川大学) 「離島における環境再生——香川県豊島を中心に」

守屋基範 (NPO 法人かさおか島づくり海社) 「島は日本の縮図」

ディスカッション

討論者 田村雅夫 (椋山女学園大学)、 黒田由彦 (名古屋大学)



\*自由報告は1件につき発表20分、質疑5分です。配布資料等は各自50部程度用意してください。

\*報告の際にご利用いただける機器はプロジェクターのみです。プロジェクターをご使用希望の方は、各自モバイル型PC、報告ファイル入りUSBメモリをご持参ください。報告前に会場で動作確認をお願いいたします。また、プロジェクターが使用不能となった場合でも、報告に支障が生じないようレジュメ等のご準備をお願いします。なお、大会開催校ではコピーサービスは行ないません。

\*会場建物内が飲食禁止であるため、大会開催校では飲料水・お茶等のサービスはいたしません。弁当販売もいたしませんので、学内の「ピーチユニオン (南福利施設) 2階カフェテリア」(大学生協食堂)等をご利用ください。付近にコンビニエンスストアもございます。

\*駐車場はありません。自家用車でのご来場はご遠慮願います。無断駐車にはパーキングロックがかけら

れます。

\*編集委員会のご案内

日時：5月9日(土)9:00～9:45

場所：岡山大学創立五十周年記念館 交流サロン

\*学会賞選考委員会、選考委員・推薦委員の合同会議のご案内

日時：5月9日(土)12:00～12:50

場所：岡山大学創立五十周年記念館 大会議室

選考委員会終了後、選考委員・推薦委員の合同会議を開催します。

\*理事会のご案内

日時 2009年5月9日(土) 12:00～12:50

場所 岡山大学創立五十周年記念館 小会議室